Panasonic

取付設置説明書

洗面化粧台

アクアハート洗面 本体キャビネット部

● W750

カウンター		VAS200107N
パネルセット	フルニースペース	VAS200201N
	ハーフニースペース	VAS200202N

● W900

カウンター		VAS200109N
パネルセット	フルニースペース	VAS200206N
	ハーフニースペース	VAS200207N

■ 取付設置前にこの取付設置説明書を必ずお読みのうえ、正しく取付設置してください。
■ 取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください

◎安全確保のため、必ず2人以上で取付設置してください。

⚠警告

必ず守る	**製品の固定は、壁構造および指定の位置に固定用木桟があることを確認し、取付設置説明書どおり正しく行う** 落下事故の原因となります。
	水道工事は、関連する法令・規定にしたがって必ず「有資格者」が行う 水漏れ、拡大損害の原因になることがあります。

⚠注意

禁止	**木部組み立てに関してはインパクトドライバーを使用しない** 必ずクラッチ付のドリルドライバーを使用します。
必ず守る	**水道工事後は必ず、給水・給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認する** 水漏れ、拡大損害の原因となります。
	排水器具・排水管の取り付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行う 水が漏れたり、湿気が上がり、床などが腐るおそれがあります。
	排水トラップ・排水管は指定の位置に接続し、排水栓に無理な力がかからないことを確認する 排水栓取付部が破損し、水漏れ、拡大損害の原因となります。
	工事完了後は、扉のがたつきや丁番などのゆるみがないことを必ず確認する 使用中に扉が落下して、けがをするおそれがあります。
	取付設置後、排水栓を閉めた状態で、吐水を全開にして水が洗面ボールからあふれそうな場合は、止水栓を絞って流量の調整を必ず行う 水漏れ、拡大損害の原因となります。
	組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの取付設置説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置する 思わぬ事故や故障の原因となることがあります。

部品の確認

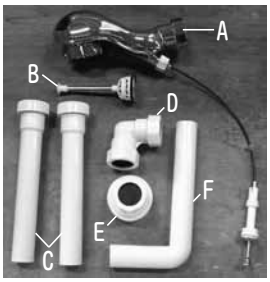
・開梱後、まず同梱部品を確認してください。

●カウンター

①洗面ボール

1台

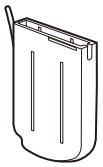
②排水管セット



A	ランニングトラップ
B	排水栓
C	I 管
D	排水エルボ
E	防臭ジョイント
F	N-PS 管

1セット

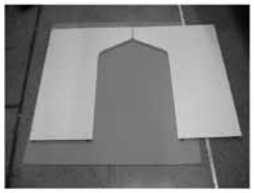
③シャワーホースカバー



1個

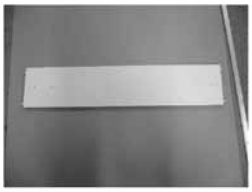
●パネルセット

④エンドパネル（L・R）



各1枚（下穴加工あり）

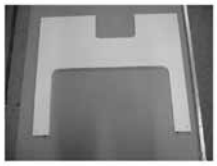
⑤背板



1枚（下穴加工あり）

⑥前板

フルニースペース板



ハーフニースペース板

どちらか1枚（下穴加工あり）

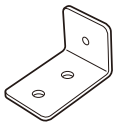
⑦排水管カバー

カバー　1個
十字穴付き
なべタッピンねじ　4本
（φ4×12）

⑧配管カバー（フルニースペース用）

カバー　1個
十字穴付き
なべタッピンねじ　6本
（φ4×12）

⑨エンドパネル固定金具（ホワイト）



金具　6個
ホワイトキャップ付ねじ　20本
（φ4×16）

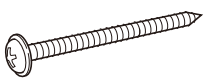
⑩エンドパネル固定金具（シルバー）

金具　4個
十字穴付き
なべタッピンねじ　25本
（φ4×12）

⑪前板固定金具（シルバー・袋に赤シール貼付）

金具　4個
固定ねじは⑩に同梱
化粧小ねじ　5本
（M4×23）

⑫壁面固定ねじ（ワッシャー付）

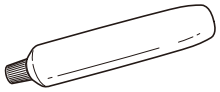


座金組込み十字穴付き
タッピンねじ　2本
（φ5×60）

⑬シャワーホースカバー取付ねじ

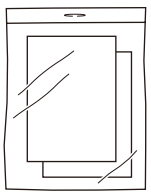
十字穴付き
トラスタッピンねじ　2本
（φ4×16）

⑭接着剤



1個

⑮取扱説明書・取付設置説明書



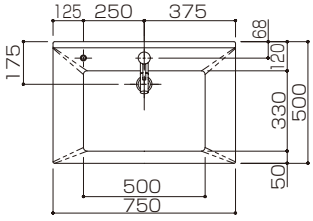
1セット

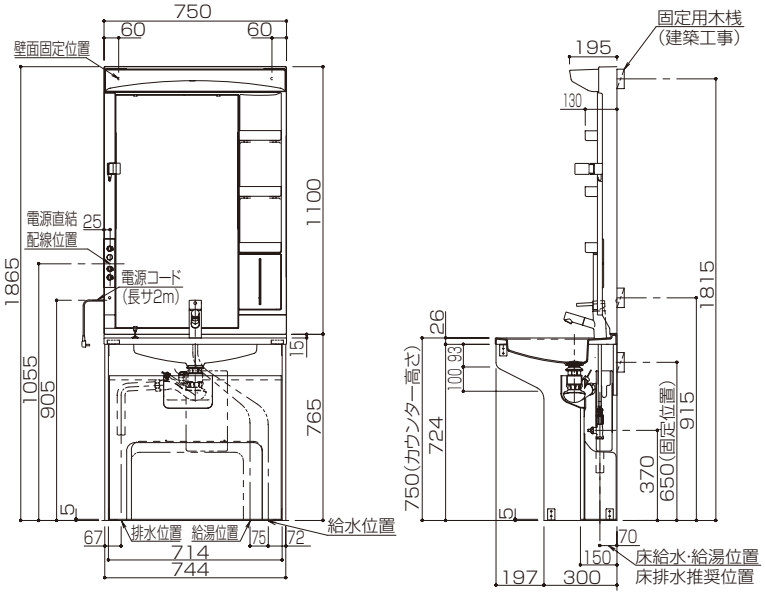
組立図

（寸法単位：mm）

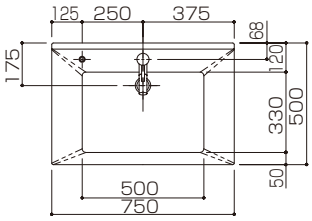
● W750

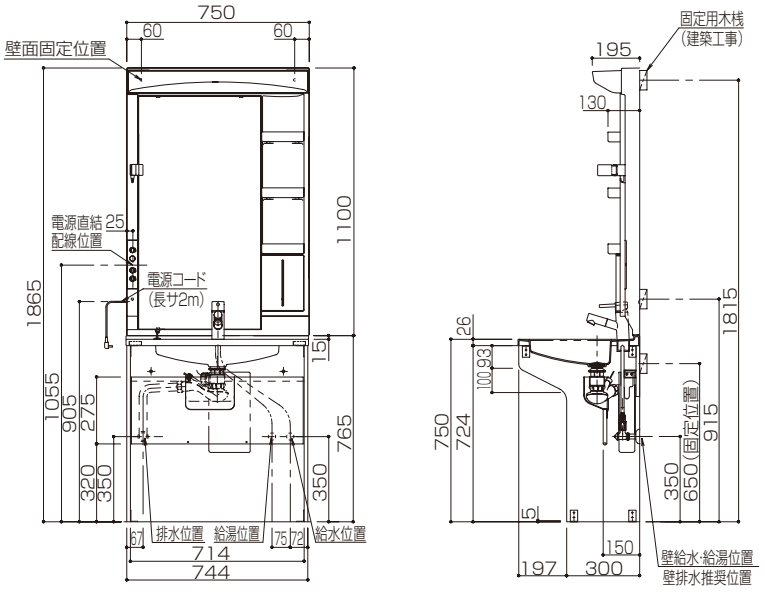
■フルニースペース





■ハーフニースペース

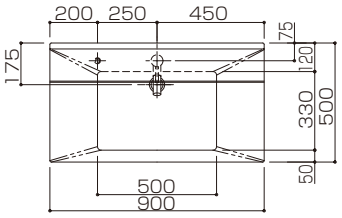


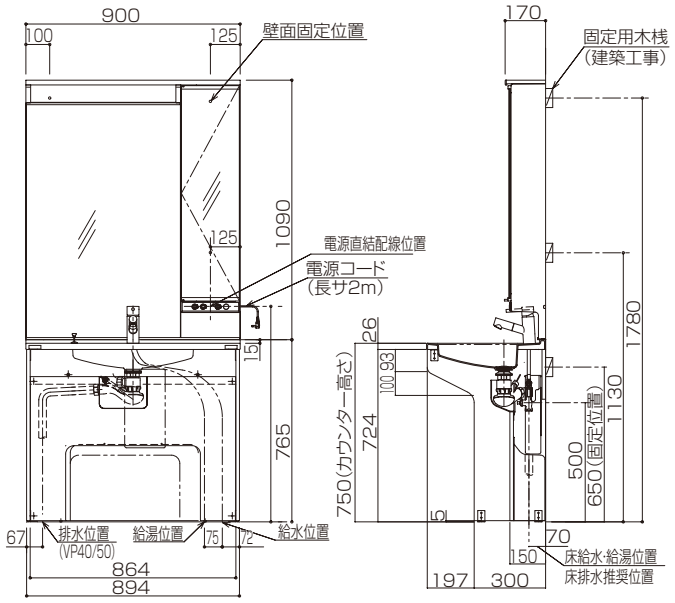


（寸法単位：mm）

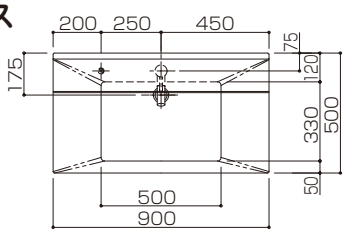
● W900

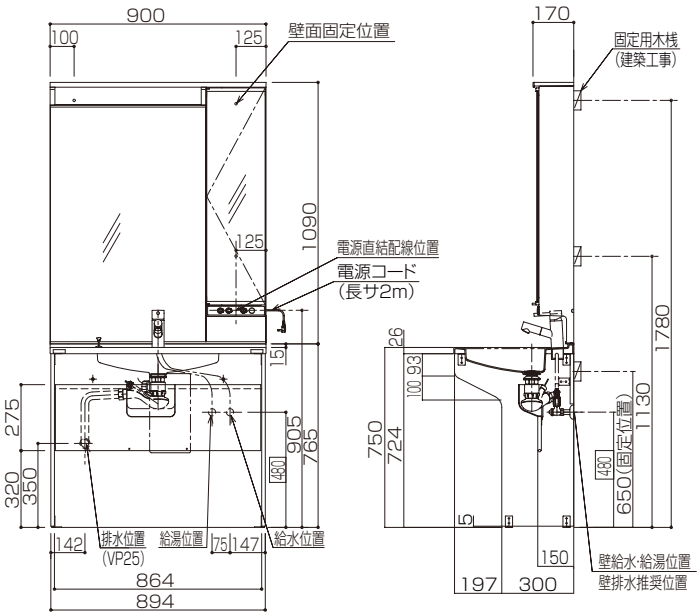
■フルニースペース





■ハーフニースペース

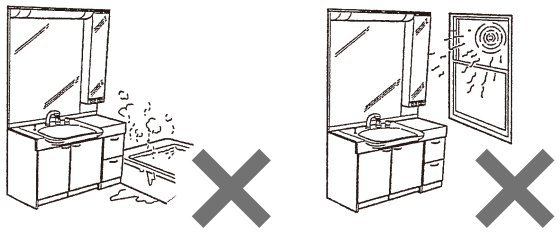




取付設置前の確認

（寸法単位：mm）

1 設置位置の確認



取付設置上のお願い

- ●湿気の多い場所には設置しないでください。
  （腐食するおそれがあります。）
- ●直射日光のあたる場所には設置しないでください。
  （変色するおそれがあります。）

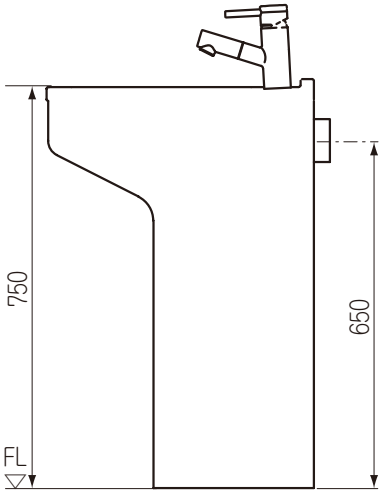
2 木桟位置の確認

〈壁面がコンクリート・タイルの場合〉

・固定用ねじ径に適合した市販のプラグを使用してください。

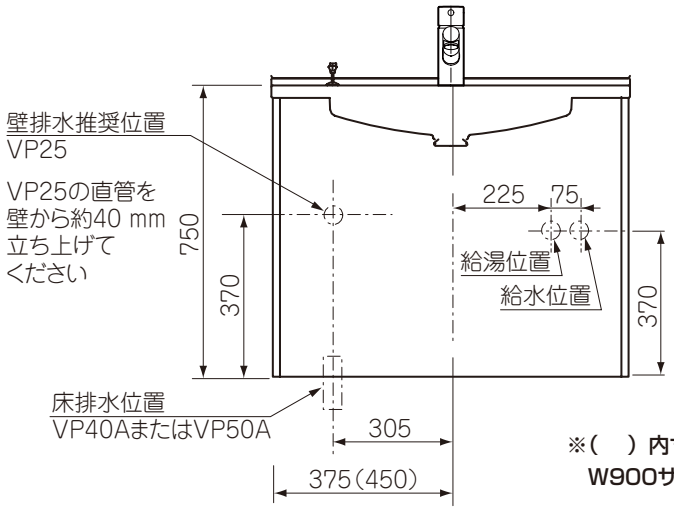
〈壁裏面に木桟がない場合〉

・壁面前に木桟を取り付けるか、21 mm以上の合板をはり付けてください。

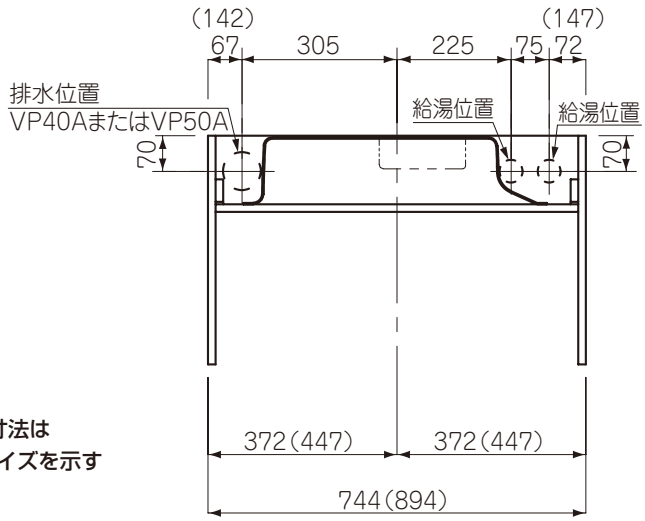


3 配管位置の確認

■壁給水



■床給水



※(　) 内寸法は
W900サイズを示す

取付設置のしかた

⚠注意

必ず守る

●組み込まれる電気機器・水栓などについては、それぞれの取付設置説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置する
（思わぬ事故や故障の原因となることがあります。）

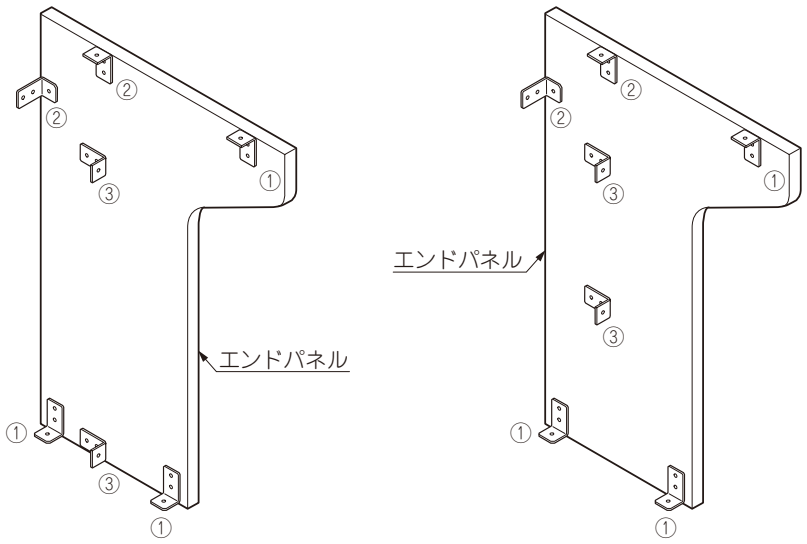
取付設置上のお願い

●キャビネットを倒して作業する場合は、製品の下に毛布などの柔らかいものを敷いてください。
また、製品を倒したまま、引きずらないでください。
（製品が破損するおそれがあります。）

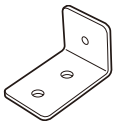
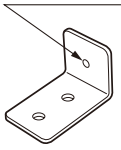
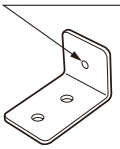
1 キャビネットの据え付け

①エンドパネルに、金具（14個）を取り付ける。
・下穴の位置に取り付けてください。

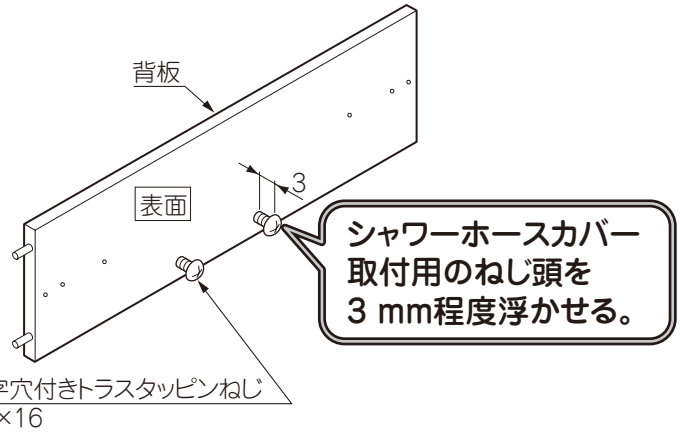
〈フルニースペースの場合〉　〈ハーフニースペースの場合〉



※図はエンドパネルRの場合です。
エンドパネルLも同様に取り付けてください。

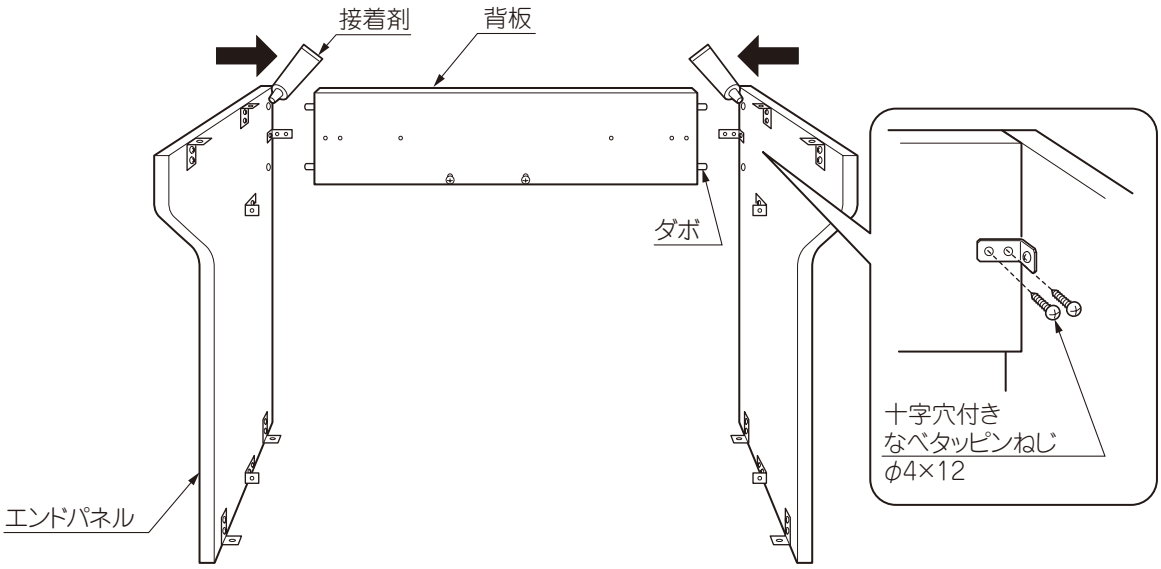
	金具形状	ねじ種類
①	 エンドパネル固定金具（ホワイト）	ホワイトキャップ付ねじ（φ4×16）
②	貫通穴（ねじ加工なし）  エンドパネル固定金具（シルバー）	十字穴付きなべタッピンねじ（φ4×12）
③	貫通穴（ねじ加工あり）  前板固定金具（シルバー・袋に赤シール貼付）	十字穴付きなべタッピンねじ（φ4×12）

②背板に、シャワーホースカバー取付ねじを取り付ける。
・下穴の位置に、ねじ頭を3 mm程度浮かせて取り付けてください。



③背板をエンドパネルに取り付ける。

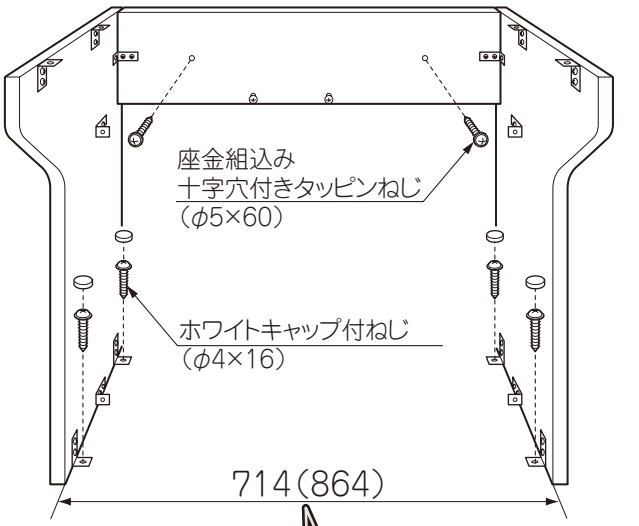
・エンドパネルのダボ穴に接着剤を流し込んでください。



④キャビネットを壁面と床面に固定する。

取付設置上のお願い

●がたつきがないことを確認してください。
（キャビネット転倒の原因となります。）



※（　）内寸法は
W900サイズを示す

※寸法を測ってください。

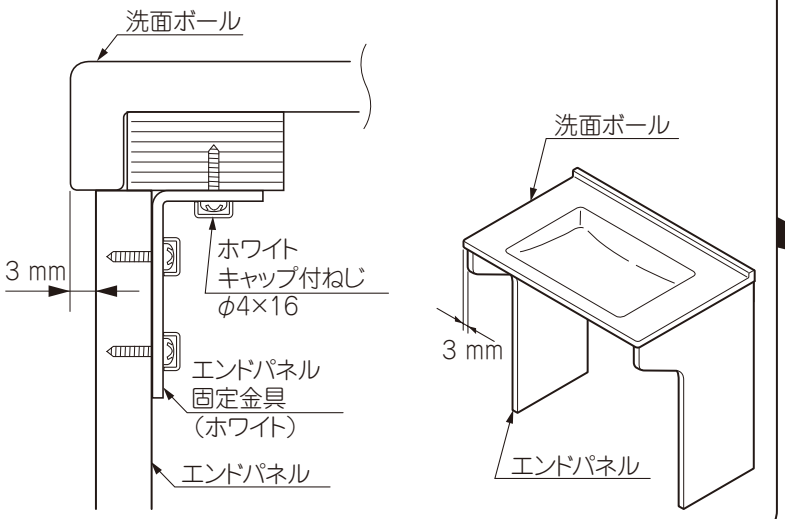
2 洗面ボールの取り付け

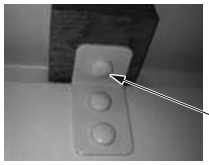
①混合水栓を洗面ボールに取り付ける。

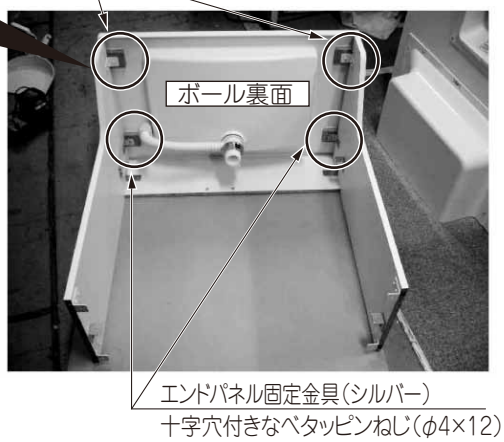
・混合水栓の説明書を参照してください。

②洗面ボールをキャビネットに取り付ける。

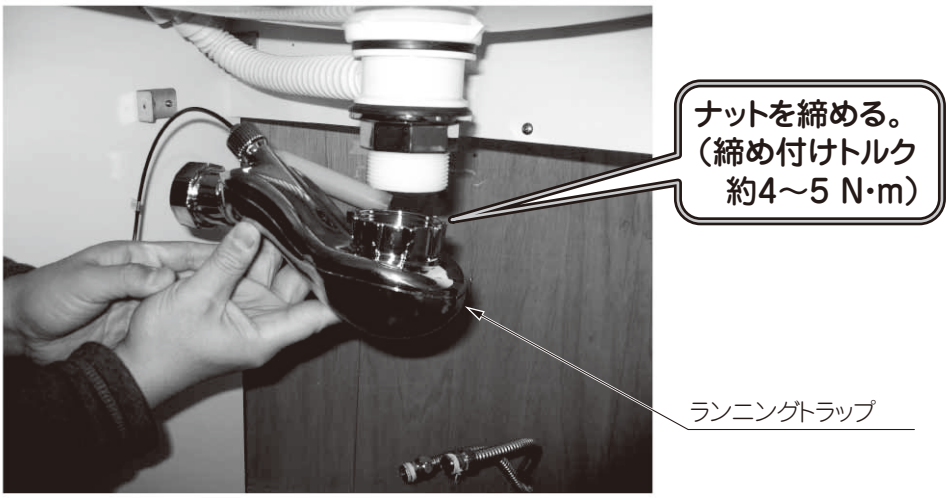
※洗面ボールとエンドパネルとのチリを両側に3 mmずつ取ってください。



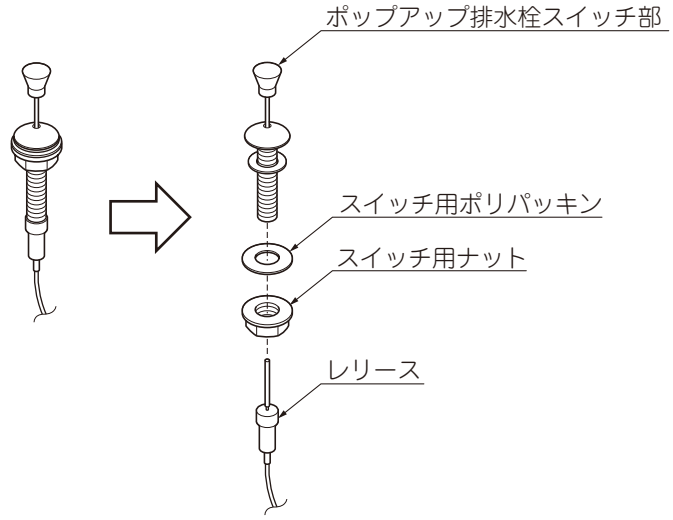




③ランニングトラップを洗面ボールに取り付ける。

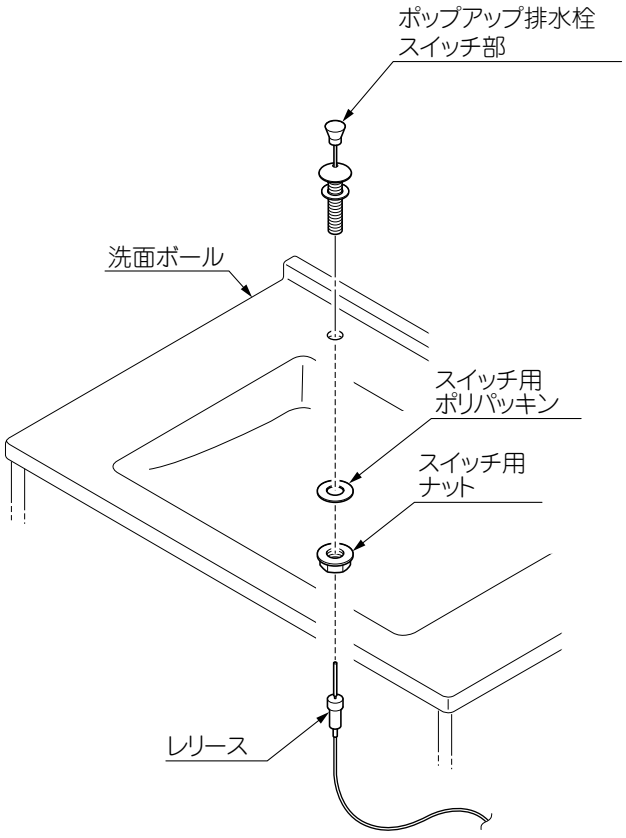


④ポップアップ排水栓のスイッチ部を分解する。



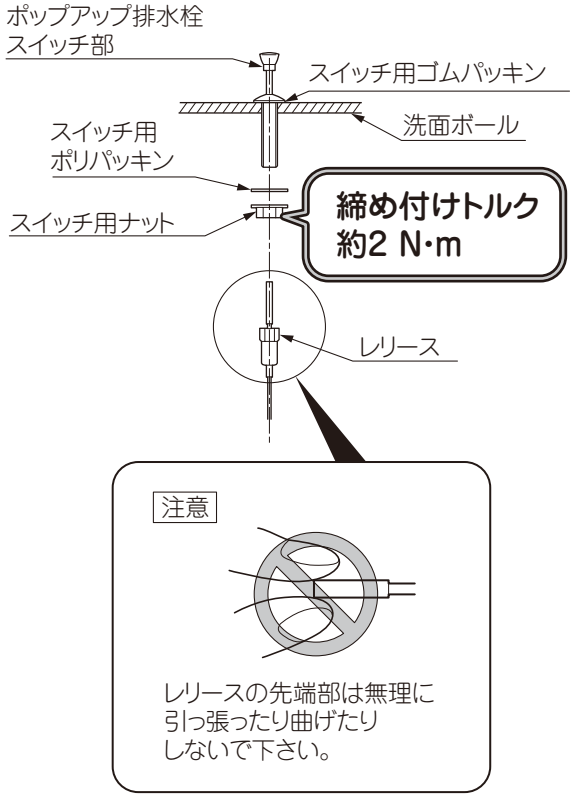
⑤洗面ボール上から、ポップアップ排水栓のスイッチ部を取り付ける。

⑥洗面ボール下から、スイッチ用ポリパッキンとスイッチ用ナットを取り付け、レリースを差し込む。



取付設置上のお願い

●レリースを、無理に引っ張ったり曲げたりしないでください。
（無理に引っ張ったり曲げたりすると、弁がスムーズに動かなくなる可能性があります。）



3 止水栓取り付け（設備業者様作業）

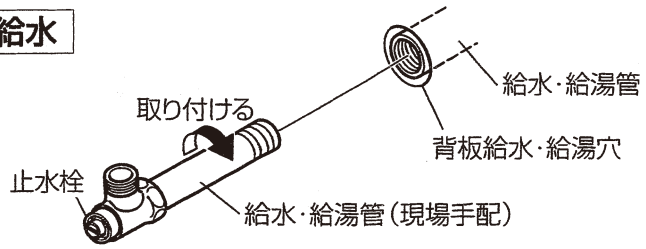
①止水栓を取り付ける。

・シールテープを使用し、給水管に止水栓を取り付けます。（シールテープ、別途手配）

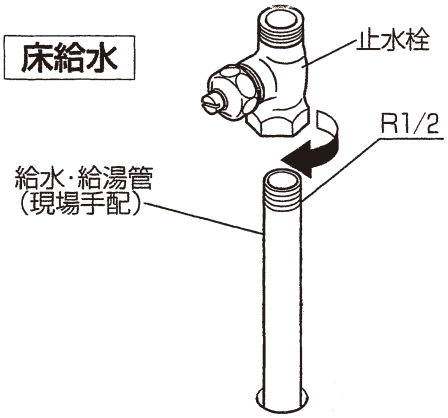
取付設置上のお願い

●止水栓は、真上に向けて取り付けてください。（傾けて取り付けると、混合水栓の配管が折れるおそれがあります。）

壁給水



床給水



4 配管の取り付け

①混合水栓の給水・給湯管を止水栓に接続する。

②シャワーホースのストッパー位置を調整する。

・シャワーホースの先端から350 mmの位置にしてください。

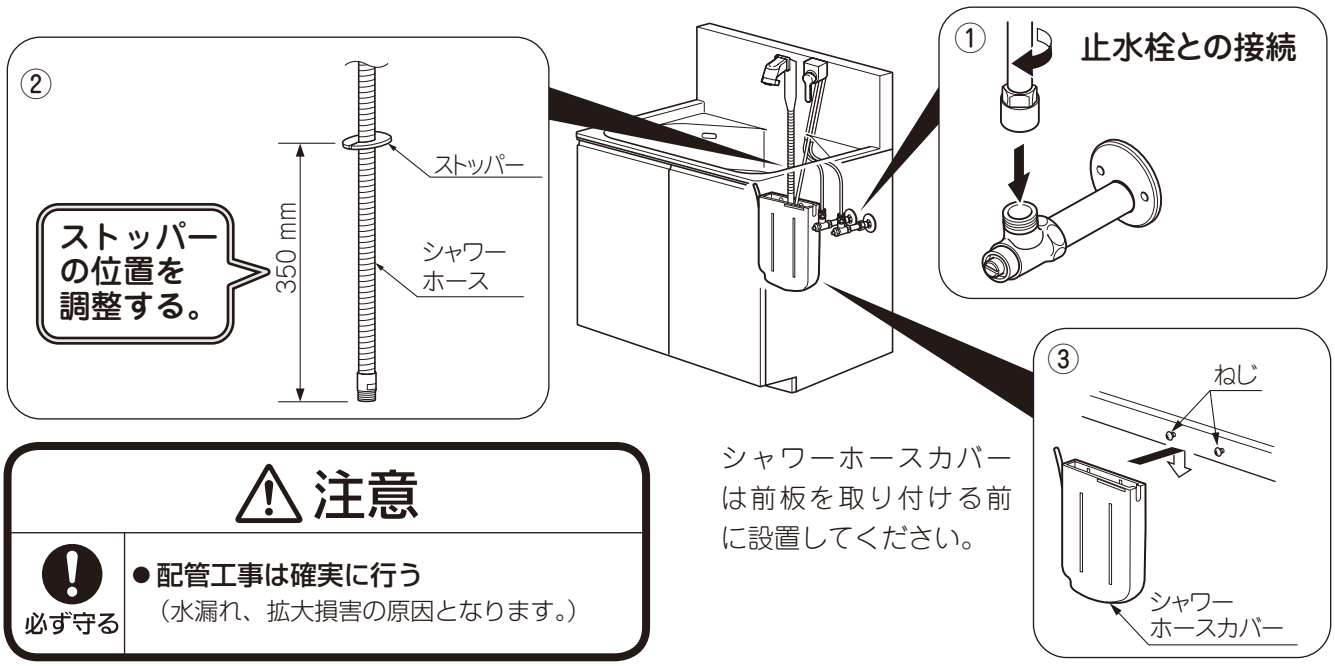
③シャワーホースカバーを背板に取り付ける。

・背板のねじにひっかけてください。

・シャワーホースを数回引き出して、ホースがシャワーホースカバー内に上手く納まることを確認してください。

取付設置上のお願い

●水洗金具は、水洗金具の取付設置説明書にしたがって取付設置してください。



シャワーホースカバーは前板を取り付ける前に設置してください。

⚠注意

必ず守る

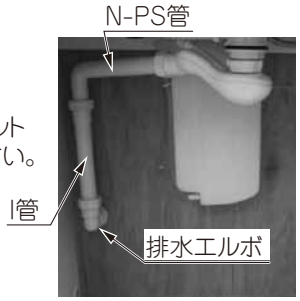
●配管工事は確実に行う

（水漏れ、拡大損害の原因となります。）

④排水管を取り付ける。

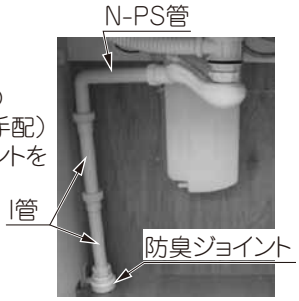
■壁排水

壁から取り出した
VP25の直管に
排水エルボの袋ナット
にて固定してください。



■床排水

床から立ち上げた
VP40またはPV50の
直管に塩ビ用（現場手配）
接着剤で防臭ジョイントを
固定してください。



⚠注意

必ず守る

●**配管工事は確実に行う**
（水漏れ、拡大損害の原因となります。）

取付設置上のお願い

●排水管を取り付ける場合は、ゴミなどをきれいに取り除いてください。

5 前板の取り付け

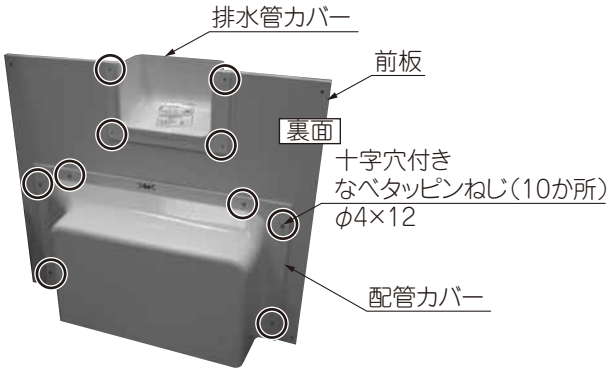
①前板に、排水管カバーと配管カバーを取り付ける。

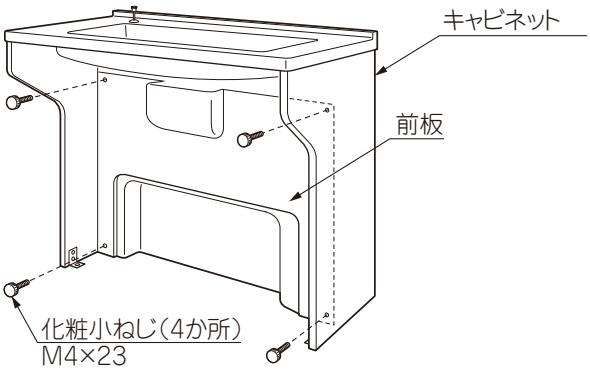
・裏面から下穴の位置に、十字穴付きなべタッピンねじ（φ4×12）で取り付けてください。

②前板をキャビネットに取り付ける。

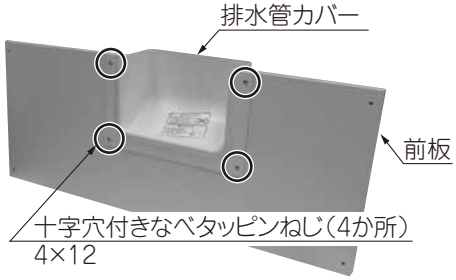
・下穴の位置に、化粧小ねじ（M4×23、4か所）で取り付けてください。

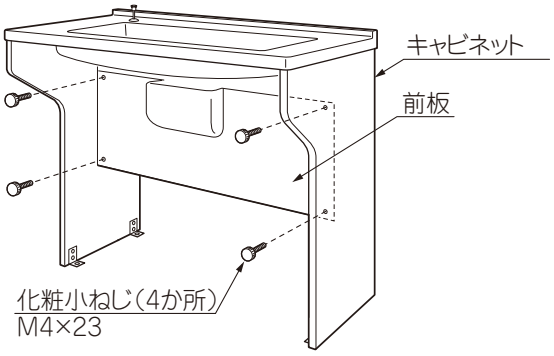
〈フルニースペースの場合〉





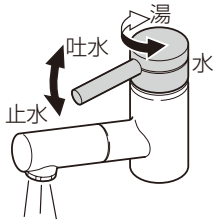
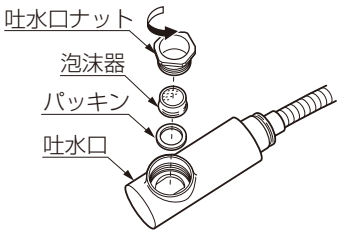
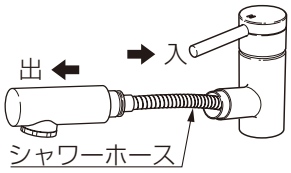
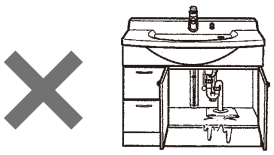
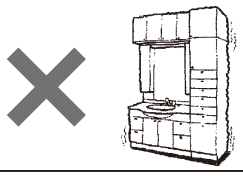
〈ハーフニースペースの場合〉





※完成外観は表紙の写真になります。

取付設置後のチェック

No.	項目	内容	チェック
1	水の出、湯の出		
2	止水栓の流量調整	**⚠注意** 必ず守る **●排水栓を閉め、全開で吐水し、水が洗面ボールからあふれないように止水栓を調整する** （水漏れ、拡大損害の原因となります。）	
3	泡沫器のそうじ	・給水栓通水確認後、必ず泡沫器をそうじしてください。 	
4	シャワーホースの動き	 **⚠注意** 必ず守る **●シャワーホースを数回引き出し、シャワーホースカバーにうまく納まることを確認する** （水漏れ、拡大損害の原因となります。）	
5	水漏れ	・給水栓・排水栓部に水漏れがないことを確認してください。 	
6	がたつき	・がたつきがないかを確認してください。 	
7	清掃	・スポンジや柔らかい布に中性洗剤をしみ込ませてふき取る。 **取付設置上のお願い** ●シンナーなど有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤を使用しないでください。 （表面がおかされたり、変色するおそれがあります。） ●研磨剤入り洗剤やナイロンたわしなどは使用しないでください。 （表面を傷つけるおそれがあります。）	

パナソニック株式会社　介護事業推進グループ
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
©Panasonic Corporation 2012
VAS20020109P
DC0409-2012